

第74回 東京都中学校地域別陸上競技大会 要項

- 1：主催 東京都中学校体育連盟 (公財)東京陸上競技協会
 2：主管 東京都中学校体育連盟 陸上競技専門部
 3：日時 【区部：東部・西部】
 4：会場 1日目 令和5年5月13日(土)9時30分 江東区夢の島競技場
 2日目 令和5年5月14日(日)9時30分 //
 3日目 令和5年6月10日(土)9時30分 //
 4日目 令和5年6月11日(日)9時30分 //
 【多摩：東部・西部】
 1日目 令和5年5月20日(土)9時30分 八王子市上柚木公園陸上競技場
 2日目 令和5年5月21日(日)9時30分 //
 3日目 令和5年6月17日(土)9時30分 //
 4日目 令和5年6月18日(日)9時30分 //
 5：参加地区 (区部東部)千代田、中央、港、品川、大田、台東、墨田、江東、荒川、足立、葛飾、江戸川
 (区部西部)新宿、目黒、世田谷、渋谷、中野、杉並、豊島、練馬、文京、板橋、北、島嶼
 (多摩東部)武蔵野、三鷹、府中、調布、狛江、国立、立川、昭島、国分寺、清瀬、小金井
 小平、西東京、東久留米、東村山、武蔵村山、東大和
 (多摩西部)八王子、町田、日野、多摩、稲城、青梅、福生、あきる野、羽村、西多摩
 6：競技種目 男子 19種目 女子 17種目

1日目	共通 200m 共通 110mH 共通 砲丸投	共通 3000m 2.3年 走幅跳	2年 100m 共通 走高跳	共通 400mR
-----	-------------------------------	----------------------	-------------------	----------

2日目	2年 100m 共通 400mR	共通 800m 共通 走高跳	共通 200m 共通 100mH 共通 砲丸投	共通 1500m 2.3年 走幅跳
-----	---------------------	-------------------	-------------------------------	----------------------

3日目	1年 100m 共通 400m 共通四種(110mH、砲丸投) 共通棒高跳 共通 円盤投 棒高跳・円盤投はオープン種目も含む	3年 100m 低学年400mR 共通四種(100mH、走高跳) 共通棒高跳 共通円盤投 棒高跳・円盤投はオープン種目も含む	1年 800m 1年 走幅跳 共通四種(100mH、走高跳) 共通棒高跳 共通円盤投 棒高跳・円盤投はオープン種目も含む	2.3年 800m
-----	--	--	--	-----------

4日目	1年 1500m 1年 走幅跳 共通四種(走高跳、400m)	2.3年 1500m	1年 100m 低学年400mR 共通四種(砲丸投 200m)	3年 100m
-----	--------------------------------------	------------	---------------------------------------	---------

(1)ハードルは次の規格で行う。

男子110mH 高さ0.914m インターバル 13.72m-9.14m 14.02m 台数10台
 女子100mH 高さ0.762m インターバル 13.00m-8.00m 15.00m 台数10台

(2)砲丸投の砲丸は、男子5.000kg、女子2.721kgを使用する。

(3)四種競技は2日間に分けて行い、男子砲丸投は4.00kgで実施する。

一種目でも棄権した場合は、それ以降の種目に出場することはできない。

(4)リレーについて(二つのリレーにエントリーすることはできない)

・共通リレー(学年、オーダーは自由)

・低学年リレー(1年2名、2年2名で走り、オーダーは自由。補欠は各学年1名)

7：競技規定 本大会の競技は2023年度日本陸上競技連盟規則及び本大会要項を適用する。

8：競技方法 (1)本大会は記録会形式で行い、決勝は行わない。

(2)走高跳は男子1m43、女子1m20を目安として審判長判断で開始する。

(3)走幅跳、砲丸投の試技数は1人3回とする。

(4)短距離及びリレーについては、スターティングブロックの使用を義務づける。

(5)3000mは10分20秒を過ぎたら、次の周回を走ることができない。

全ての1500mは4分40秒を過ぎたら、次の周回を走ることができない。

(6)800m、1500m、3000mはタイム順で番組編成を行う。

(7)リレー種目に出場できるのは、申し込み時に登録された6名以内の選手のみとする。令和5年度、東京都中学校体育連盟陸上競技部加盟校の生徒で、学校長または所属代表が出場を認めた者で日本陸上競技連盟選手登録者であること。

9：参加資格

10：参加制限

(1)1団体より申込みできる人数は男子22名、女子18名の範囲内とする

棒高跳・円盤投を含める P10,P11参照

(2)1団体1種目2名以内、1人2種目以内とする。但し、リレーを除く。

(3)リレーは各種目1チームとする。二つのリレーにエントリーはできない。

(4)学年種目は該当学年の者しか出場できない。

(5)共通種目は1年生の参加も認める。

(6)400mの出場制限 1分05秒以内

800mの出場制限 1年女子3分00秒以内、2、3年女子は2分50秒以内。

共通男子は2分30秒以内。

1500mの出場制限 1年男子、共通女子は6分30秒以内。2、3年男子は6分00秒以内。

3000mの出場制限 12分00秒以内。 以上を目安とする。自校計測可

11：参加申込

プロ編成

下記の日程で行う。各顧問は申込みファイル、一覧表(公印)、参加費を完備し、支部専門委員に申込む。専門委員は、申込書、参加費をまとめてプロ編に持参すること。地域クラブなどについては、HP等で別途知らせる。

	区部		多摩	
	1・2日目	3・4日目	1・2日目	3・4日目
団体申込	4月24日(月)	5月23日(火)	4月26日(水)	5月30日(火)
支部申込	4月26日(水)	5月25日(木)	5月1日(月)	6月1日(木)
プロ編日時	5月2日(火) 15時	6月1日(木) 15時	5月11日(木) 15時	6月8日(木) 15時
プロ編会場	練馬区立開進第四中学校		福生市立福生第一中学校	

【第3・4日目の申込みの際は、第1・2日目の選手申込みの一覧表に追加する形で記載する。】

P.18～を参照のこと。

(1)800m、1500m、3000mに関しては、記録を一覧表に記入すること。(自校計測可)

(2)選手番号及び登録番号の記入を忘れないこと。

(3)地域変更校(区部東 多摩東、区部西 多摩西)の学校は、顧問が申込書・参加費を持参し、プログラム編成会議に出席する。変更については、学年単独または全学年での変更の判断は顧問に任せる。P.36を参照し、地域変更届を提出すること。

12:アスリートパス

番号は各団体に配当された奇数番号を使用する。(同種目に2名出場する場合は奇数・偶数番号を使用する) P39～を参考に作成する。

13：参加費

1種目800円、リレー1チーム2,000円、プログラム1部700円

(申込みの際に代金を添えて、支部専門委員に申込むこと)

14：表彰

各種目上位8位までに賞状を授与する。ただし、オープンで参加した選手は除く。(円盤投・棒高跳)トラック種目はタイムにより順位を決定する。上位8位に入賞した地域変更校(選手)には別途賞状を授与し、総体・通信大会への出場資格を与える。(但し、共通男女・走高跳、四種競技においては標準記録突破者のみ資格を与える)

15：その他

(1)四種競技のみ今大会で全国標準記録を突破した者は、全国大会へ出場できる。

(2)総体の標準記録を突破した者または、8位入賞者(共通男女走高跳・四種競技は除く)及びそれに相当する者(地域変更者)及び前年度都大会入賞者(シード選手)に総体への出場を認める。(総体は1種目2名の制限があるが、オープン参加を認める)

(3)通信大会の標準記録を突破した者または、8位入賞者(共通男女走高跳、四種競技は除く)及びそれに相当する者(地域変更者)及び前年度都大会入賞者(シード選手)に通信大会への出場を認める。

(4)100m・200m・400m・ハードルはP.9、総体の低学年ル-についてはP.8参照。

(5)各団体1名は必ず競技役員として協力すること。

(6)引率者は必ず競技終了までつくこと。

(7)地域変更の団体は、変更する地域の団体申込締切り日までに申込を済ませること。